

農泊がアツい！？

観光プロモーション 特集

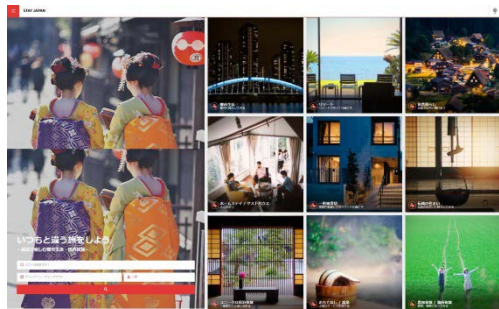
第1回 地方創生 EXPO

会期: 2018年2月21日[水]~2月23日[金] 10:00~18:00 (最終日のみ17:00終了)

主催: リード エグジビション ジャパン(株) 会場: 幕張メッセ

リード エグジビション ジャパン(株)は2月21日(水)から23日(金)までの3日間、幕張メッセにて「地方創生EXPO」を開催。政府の観光立国推進基本計画の改定素案が2月2日に明らかになり、政府は2020年までに農業、林業、漁業などの体験型宿泊であるグリーンツーリズム「農泊」を、全国500地域でビジネスとして展開するとしています。観光地としてプロモーションするものがない、と悩まれる自治体も多いようですが、「世界遺産」「文化遺産」「日本百景」でなくたって『農泊』で地域活性化できるんです！本展には、地方創生、地域活性化のための観光PRメディア・観光アプリ・ツーリズム企画・観光動画制作など、様々なイベントを企画・運営する企業が多数出展します。その中からほんの一部をご紹介します。ぜひご取材ください！※本展示会の取材には、事前の取材申込が必須となります。申込みフォームよりお手続きください。

2018年 ますます注目の「農泊」！



インバウンド集客としても注目！

住宅宿泊事業法に基づく合法民泊開業支援サービス

農泊推進、インバウンド集客など地域の農泊支援サービス。

2018年6月から、いよいよ民泊新法「住宅宿泊事業法」が施行されます。民泊が合法化されるこのチャンスを活かしたい方は必見です！

また、地方創生、農泊推進にご興味のある自治体、地域農泊団体向けに、農泊を立ち上げていくためのノウハウも提供。

(株式会社 百戦錬磨)

農泊を強力にサポート！

「農泊」推進地域を強力にサポート

農山漁村地域の伝統的な生活体験や人々との交流を楽しむ滞在型旅行「農泊」の推進に向けて「農泊の魅力をわかりやすくお知らせ」「農泊の取り組みを考えている方へ向けて、先進優良事例を紹介」「支援事業者の方々と農泊へ取り組みを考えている地域の方々とのマッチング」「FIT集客事例のご紹介」等の農泊の情報発信を中心に各種紹介。

(一般社団法人 全国農協観光協会)



※出展社数、来場者数、国数、および製品数は、2017年10月18日時点での共同出展社を含めた最終見込み数字であり、開催時には増減の可能性があります。
※同種展示会との出展者数および製品展示面積の比較。※同時開催展の製品含む。
※出展商品は変更になる可能性があります。※写真は一部、出展社ホームページよりお借りしています。

取材のお申込みはこちら <http://www.sousei-expo.jp/shuzai/>

観光プロモーションサービス



カメラ好き女子が観光促進！？

カメラガールズ

社会人OL(20～30代独身女性)、カメラを趣味とする女性が集まる日本最大(4,000人の会員)のカメラ女子コミュニティ&メディアがカメラガールズです！カメラガールズは”撮影スポット”をプロデュースし、情報を拡散することで地域の観光促進を行っています。写真をフックに、観光促進・地方創生を行います。

(株式会社 ハイウェル)

AIによる地域コンサルティング！？

Deaps

地域の観光発信や町歩き企画に合わせて、AI観光プラットフォームアプリDeapと連携し、地域がおすすめしたい観光情報の発信や、ユーザーが面白いと感じた地域の魅力の共有ができます。また、ARや音声ガイドなど、その地域でしかできない企画を作る上で必要なデジタル技術を使った企画を展開します。企画によって収集された情報はAIが分析し、次回以降の継続的なまちづくりにもお役立ただけです。今回、モデルケースとなっていた自治体様ならびに企業様との出会いを求めており、地域創生EXPOでは特別料金にてご案内しております！

(Deaps Technologies 株式会社)



有名キャラクターが町おこしをサポート！

WEB『TABILISTA』や雑誌『週刊大衆』、漫画『クレヨンしんちゃん』などを使ったプランニングや地域の魅力を伝えるパンフレット、ガイドブック作成ならお任せ。町の活性化のお手伝いをさせていただきます！

(株式会社 双葉社)

取材のお申込みは 下記URLから または 取材申込書をFAXしてください
<http://www.sousei-expo.jp/shuzai/>

※本展の取材は事前登録が必要です。

※取材のお申込は、「報道」「記事掲載」などの取材を目的とした方のみご登録いただいております。

※事前のご登録が無い場合や、またご登録いただいても取材目的ではないご来場の場合、

また報道活動が認められないと主催者が判断した場合(個人ブログ・SNS等、極めて限定的な発信を含む)は当日プレス受付をお断りする可能性がございます。あらかじめご了承ください。

■取材申込書 返信先 >> FAX 03-3344-2400

貴社名：	媒体名：
所属・役職：	お名前：
E-mail：	
TEL：	FAX：

※今後このようなFAXが不要の方はお手数ですが、下の□にチェックをし、そのままFAX:03-3344-2400宛にご返信ください。
□今後のFAX配信を停止してください。 □今後E-mailでの配信にしてください。(E-mail:)